

たかの^{ひろゆき}博幸

2013.8
No. 37

市政れぽーと

連絡先／大分市田尻南2丁目3-17 TEL 586-1156 FAX 586-1186 E-mail : takano.hiroyuki.0425@gmail.com

残暑お見舞い申し上げます

7月21日、第23回参議院議員選挙が行われました。今回の選挙はこれからの私たちの暮らしや、これからの日本の進路を決める大事な選挙でしたが、有権者の関心は低く、投票率（大分選挙区）も53.15%と3年前に比べ10%近く低くなっています。

低投票率の要因はいろいろあると思いますが、若者の政治不信や政治離れも投票率低下の原因の一つです。しかし、若者を政治不信に追いやったのは、今日の政治のあり方が、若者の意思や関心とかけ離れた次元で進められている現実にも要因があり、むしろ政治が若者を遠ざけていることが問題です。

若者は決して政治に無関心ではなく、自分たちの価値観で社会の不正に対して敏感に反応しています。「脱原発」や「災害ボランティア」等に積極的に取り組んでいます。

私は次代を担う若者が、再度現実政治に目を向け、身近に政治を感じるように今後とも取り組んでまいります。



利用しやすい公園になりました

地元の方からご要望をいただき、田尻グリーンハイツなかよし公園の整備（真砂土を補充）を行いました。どうぞご利用ください。

今後ともお気づきの点がありましたら、お気軽にお声かけください。



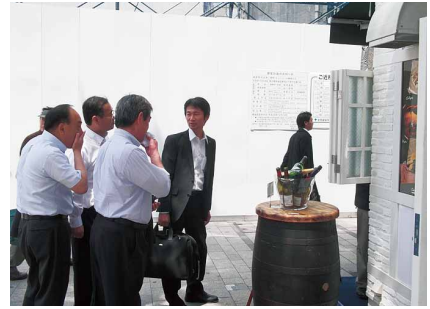
4月23日(火)～25日(木) 社会民主クラブ視察

- ・岐阜県岐阜市・・・岐阜市第2期中心市街地活性化計画について
- ・沖縄県那覇市・・・公設市場（牧志公設市場）を活用した賑わい創設について
- ・沖縄県宜野湾市・・・平和問題について（オスプレイ配置による騒音等）

5月8日(水)～10日(金) 建設常任委員会視察

- ・新潟県新潟市・・・^{*}BRT導入による都市交通戦略について
- ・東京都府中市・・・インフラマネジメント計画について
- ・東京都新宿区・・・道路を活用したオープンカフェの常設について

※BRTとは、Bus Rapid Transitの略で「専用走行空間を有し、一般自動車と共存して運行する、通常の路線バスよりも高速に運行し、都市あるいは都市圏内の幹線的な交通システムの役割を担うバスシステム」



東京都新宿区のオープンカフェ

7月5日(金) 建設常任委員会メンバーと商店街理事と意見交換

第3回定例会中、平成24年度に対する決算審査の一環として行う事務事業評価の評価対象事務事業として選定した「大分市中心市街地活性化事業」や「大分都心南北軸トータルデザイン設計事業」の理解を深めるため、中心部の商店街若手理事等と意見交換を行いました。

参加者からは、「中央通りだけでなく全体で考えるべき」「高齢者が増えてくるので、高齢者の視点で駅からコミュニティバスを運行しては」「社会実験で店がつぶれるかもしれない、やり方を考えてほしい」などの意見が出されました。



社会実験を予定している中央通り

たかのっ走る



4月

- 7日 歳神社春の大祭
- 9日 事務事業選定調整会議
- 10日 植田南中学校入学式
あなたの町の郵便局月例会(ボウリング)
- 11日 田尻小学校入学式
- 12日 おおいた人とみどりふれあいいち開会式
東植田校区体協評議委員会
- 16日 建設常任委員会管内視察
(敷戸南市営住宅)
- 17日 郵政退職者会春のお楽しみ会
- 23日 社会民主クラブ視察(沖縄)
- ～25日

5月

- 3日 西寒多神社ふじまつり大祭及び育木祭
- 6日 東植田地区老人クラブ連合会
定期大会
- 8日 建設常任委員会視察
～10日 (新潟市、府中市、新宿区)

5月

- 11日 大分工業高校PTA総会
- 13日 ホルトホール大分内覧会
- 15日 東植田校区青少協総会
- 18日 高教組中央支部大会
- 19日 「高野」市政報告会
- 21日 同和対策協議会
- 25日 大分県立事務職員組合定期大会
ホテル鑑賞会
- 27日 大分ホームタウン推進協議会総会
- 28日 大分市観光協会定時社員総会
- 29日 人権・同和教育推進連絡協議会
建設常任委員会

6月

- 30日 勤労協ゲートボール大会
- 31日 植田地区老人クラブ連合会総会
- 1日 社会福祉事業団分会大会
- 21日 子ども育成・行政改革推進特別委員会
- 24日 市議会防災会議
- 25日 植田地区社会福祉協議会総会
- 26日 大分市優良建設工事表彰式
- 28日 高教組定期大会

6月議会

6月10日～24日に6月議会が行われました。今回の主な議案は下記の通りです。

予算 総額58億7,400万円の減額補正

今回の予算議案は、専決処分された2012年度の3月補正が主なものです。補正は、多くの事業費が減額で確定しました。主なものは下記の通りです。

◎扶助費・・・14億3,600万円の減額

生活保護費、児童手当、私立保育所運営費などで減額がありました。

◎普通建設事業費・・・15億6,000万円の減額

減額された主な事業は次の通りです。

〈補助事業〉

滝尾中部地区や浜町・芦崎・新川地区、細地区などの住環境整備事業、敷戸南住宅建設事業、道路舗装事業等で補助が減額されました。

〈市単独事業〉

道路新設改良事業、市営陸上競技場改修工事、横尾区画整理事業、庁舎等施設改修事業などの市単独事業でも減額がありました。

◎公債費・・・3億6,000万円の減額

市の借金（市債）の返済金が減額されました。

◎積立金を増額・・・9億4,666万円の増額

事業費が減額されましたが、主要3基金などには積み立てをしました。

※専決処分・・・本来は議会の議決を経なければならない事柄について、市長が法の規定に基づいて、議会の議決前に処理することを言います。

ただし処理後の議会で承認を得たり、報告する義務があります。



会派で岐阜市視察

※主要3基金・・・財政調整基金、減債基金、市有財産整備基金のことで、2011年度末で、143億円の残高になっています。

一般議案

主な一般議案は次の通りです。

◎ホルトホール大分条例の一部改正

今年7月オープン予定のホルトホール大分の条例が、一部改正されました。市民ホールの使用料で、朝9時前と夜10時以降延長しての使用は延長料金の半額に、12時～13時、17時～18時の間は、その前から連続延長の場合は加算しないなど、改正されました。



ホルトホール大分

◎「大分市情報学習センター」に指定管理者制度を導入

来年4月より、情報学習センターに指定管理者制度を導入するための条例改正を行いました。これまで、情報の収集、提供、教育、研修などが主たる業務でしたが、貸館としての業務も行います。そのため、市民が使用料を払って部屋を利用することもできるようになります。（ただし使用料免除など減免規定も検討。）



市情報学習センター

◎市立幼稚園の保育料の一部改定・・・第3子以降は無料に

市立幼稚園やこれに準ずるもの（保育所、私立幼稚園、認定子ども園等）に在籍する子どもが2人以上いる場合、第3子以降の子どもの保育料を無料にします。このことは、今年4月からの実施にします。

また、災害、病気、死亡、失業などにより、保育料の納入が困難になった世帯に対して、保育料を減免します。

※関係する方は相談して下さい。

◎動物の愛護及び管理に関する法改正による手数料条例の改正

動物愛護及び管理に関する法が変わったため、その業務をする方の登録手数料について整備します。営利を目的とする場合は登録する必要があるため有料となり、営利を目的としない場合は届け出ることになるので、無料となります。

◎市職員の給与の引き下げ

追加議案として、「市職員の給与に関する条例」と「市立学校職員の給与に関する条例」の一部減額の改正がされました。職員3,000人が対象で、一人平均で（7月より9ヶ月）3万3,000円の減額がされます。

他都市とのバランスを保つため、経済厳しい状況の中やむを得ない判断です。

意見書

今回、提出されたいくつかの意見書案と陳情（下に掲載）は、全会派が一致して採択に賛成したものがなく、全て不採択となりました。このようなことは初めてです。

不採択になった意見書案などは次の通りです。

（社民クラブ提出）

「義務教育費国庫負担制度堅持を求める意見書」

「地方財政の充実強化と地方自治体の主体性の保障を求める意見書」

（他党派提出）

「保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書提出方について」（陳情）

「社会保障の改悪を行わないよう求める意見書」

「原発からの撤退を求める意見書」

「憲法第96条の改定に反対する意見書」

社民クラブはいずれも採択に賛成しましたが、全会派の賛成とならず不採択となりました。大変残念なことです。